



三次市総合計画

第2 付属資料

# 付記1 用語解説

## 【あ】

### ICT (Information and Communication Technology／情報通信技術)

情報 (information) や通信 (communication) に関する技術 (technology) の総称

### 空き家バンク制度

三次市内に移住を考えている人に、市内の空き家等の情報を紹介する制度。空き家の有効利用を通して、市民と都市住民の交流の拡大と定住促進、地域の活性化を図ることを目的としている。

### アクセス

ある場所へ行く経路。目的地までの交通手段。また、交通の利便性のこと。

情報システムや情報媒体に対して接続を行うことを表す言葉としても用いられる。

## 【い】

### インターネット

世界中にある複数のネットワークを相互に接続することで構築された、巨大なネットワークのこと。

### インターンシップ

産業の現場などで、生徒、学生等が、在学中に自分の学習内容や進路などに関連した就業体験を行うこと。

### インフラ（インフラストラクチャー）

社会的経済基盤と社会的生産基盤を形成するものの総称。道路、港湾、河川、鉄道、通信情報施設、上下水道、学校、病院、公園などが含まれる。

## 【う】

### ウォームシェア

一人ひとりが暖房や照明などを使うのではなく、家族や近所、仲間同士でひとつの部屋に集まったり、外出したりする

ことで、エネルギーを節約する取組のこと。

## 【え】

### エコドライブ

駐車、停車時に自動車のエンジンを止めたり、急発進、急加速をしないなど、環境に配慮した運転を行うこと。

### SNS (Social Networking Service)

参加するユーザー（利用者）が互いに自分の趣味、好み、友人、社会生活等を公開しあったりしながら、幅広いコミュニケーションを取り合うことを目的としたコミュニティ型のWebサイトのこと。代表的なSNSとしては、Facebook、mixiなどがある。

### NPO (Non Profit Organization)

非営利組織。ボランティア活動などを通じて社会的な課題に取り組んでいる団体。このうち「NPO法人」とは、特定非営利活動促進法（NPO法）に基づき、法人格を取得した団体をいう。

### エントランス

入口、玄関

## 【お】

### 温室効果ガス

二酸化炭素、メタン、フロンなど、地表から放射される赤外線を吸収し、再放出する大気中の気体（ガス）のこと。

## 【か】

### カーボン・オフセット

温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量の全部又は一部を、他の場所での排出削減・吸収量でオフセット（埋め合わせ）すること。

### 介護予防

要介護状態の発生をできる限り防ぐ

(遅らせる)こと、そして要介護状態にあってもその悪化をできる限り防ぐこと。

### 家庭型保育

保育の資格を持った者、又は一定の研修を受けた者が、保護者の就労などの理由で保育が必要な子どもを、自宅などの家庭的な環境の中で保育すること。

## 【き】

### キャリアアップ

より高い資格・能力を身につけること。経験を高めること。

### 共助

互いに助け合うこと。互助。

### 協働

不特定多数の者の利益の増進を図ることを目的として、市民、市民公益活動団体、事業者、市等が、自主的な行動のもとに、お互いに良きパートナーとして連携し、力を合わせてまちづくりに取り組むこと。

## 【く】

### クールシェア

夏、自宅で一人で使っているエアコンを止め、公園や図書館等の公共施設や店舗等に集まったり、自然の涼しい場所に行ったりすることなどにより、地域全体としてのエネルギー消費を減らす取組のこと。

### グリーンツーリズム

農山漁村地域において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動のこと。滞在期間は、日帰りから、長期又は定期的・反復的な（宿泊・滞在を伴う）場合まで様々である。

### グローバル化

政治・経済、文化など様々な側面にお

いて、従来の国家・地域の垣根を越え、地球規模で資本や情報のやり取りが行われること。

## 【け】

### 結節点

つなぎ合わされた部分。つなぎめ。むすびめ。

### 健康寿命

寝たきりや認知症になることなく、健康で自立して暮らすことができる期間のこと。

### 減災

地震・風水害・津波などの災害による被害をできるだけ小さくする取組。あらかじめ被害の発生を想定した上で、その被害を低減させていくこうとするもの。

### 権利擁護

自己の権利を表明することが困難な寝たきりの高齢者や、認知症の高齢者、障害者の代わりに、代理人が権利を表明すること。

## 【こ】

### 合計特殊出生率

人口統計上の指標で、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した数値。一人の女性が一生の間に産む平均の子ども数を表す。

### 公助

個人や地域社会では解決できない問題について、国や自治体が支援を行うこと。

### 国勢調査

人口や世帯の実態を明らかにする国のも基本的な統計調査で、大正9年以降、5年ごとに実施している。調査対象は、我が国に常住するすべての人（外国人含む。）で、調査内容は、年齢、世帯、就

業状況、従業地・通学地、住居の種類などである。

### 子育てサポート事業

育児の支援を行う提供会員「まかせて会員」、育児の支援を受ける依頼会員「おねがい会員」が登録を行い、事務局が支援の依頼を受けて仲介することで子育てを支援する事業。0歳～小学校6年生が利用できる。

### こども発達支援センター

自閉症、A D H D（注意欠陥・多動性障害）、L D（学習障害）など、発達障害の子どもの早期発見、早期療育を目的に、子どもの発達障害に総合的に対応するための機関。本市においては、栗屋西自治交流センターに設置されている。

### コミュニケーション

互いに意思や感情、思考を伝達し合うこと。言語・文字・身振りなどを媒介として行われる。意思の疎通、心の通い合いという意でも使われる。

### コミュニティ

地域社会、共同体

## 【さ】

### 災害時要援護者

高齢者、障害者、乳幼児、外国人など、災害時に特に支援を必要とする人

### 災害リスク

大規模災害などに対する予防対策、あるいは発生時の緊急措置体制が整備されていないことにより損失を被るリスク。実際に災害が発生した場合でも被害・損失を軽減できるよう、予防対策、緊急時の措置について関連規定・マニュアル類を整備するとともに、各種訓練を定期的に実施し、危機管理体制を整えることが必要とされている。

### 再生可能（自然）エネルギー

有限で枯渇の危険性を有する石油・石炭などの化石燃料や原子力と対比して、自然環境の中で繰り返し起こる現象から取り出すエネルギーの総称。

具体的には、太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱、波力、温度差などを利用した自然エネルギーと、廃棄物の焼却熱利用・発電などのリサイクルエネルギーを指す。

### 里山（里地里山）

奥山自然地域と都市地域の中間に位置し、様々な人間の働きかけを通じて環境が形成されてきた地域であり、集落を取り巻く二次林と人工林、農地、ため池、草原などで構成される地域概念。

### 三川合流部

江の川、馬洗川、西城川の3つの河川が合流するエリア。概ね、新鳥居橋、旭橋、寿橋、尾関山で囲まれた河川とその周辺部（北溝川を含む）のこと。

## 【し】

### CATV(Cable television:ケーブルテレビ)

有線を利用したテレビ放送の配信システム。

本市においては、株式会社三次ケーブルビジョン（ピオネット）により、光ファイバーケーブルによる多チャンネル放送、高速インターネット接続、音声告知放送などの多彩なサービスが提供されている。

### 自主防災組織

地域住民が自主的に連携して、平常時は防災訓練や広報活動、災害時には初期消火、救出救護、集団避難、避難所への給水・給食活動などの防災活動を行う組織

## 自助

他人の力によらず、自分の力だけで事を成し遂げること。

## 自然共生型社会

生物多様性が適切に保たれ、自然の循環に沿う形で農林水産業を含む社会経済活動を自然に調和したものとし、また、様々なふれ合いの場や機会を確保することにより、自然の恵みを将来にわたって享受できる社会

## 市内総生産

一定期間内（通常1年間）に、市内各経済部門の生産活動によって、新たに生み出された価値（付加価値）の評価額

## 社会資本ストック

道路や港、水道、公園のように、生活や経済活動に必要な公共施設などを社会資本といい、社会資本ストックはその整備量を指す。

## 循環型社会

大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会に代わる概念。廃棄物の発生抑制や資源の循環的な利用などにより、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される社会のこと。

## 生涯学習

家庭教育や学校教育、社会教育、自学自習など、人々が生涯にわたって取り組む学習のこと。

## 生涯スポーツ

生涯を通じて、健康の保持・増進やクリエーションを目的に、だれもが、いつでも、どこでも気軽に参加できるスポーツのこと。

## 小中一貫教育

小中一貫教育は、法律などで定められた制度ではないため、自治体によりその考え方や実施方法などが異なる。本市で

は、三次市小中一貫教育基本構想（平成24年3月策定）で、「中学校区内の小中学校で、「共通の課題」を把握し、課題克服のための「共通目標」を設定し、指導内容・指導方法等が義務教育9年間を貫いて設定され、実施される教育」と定めている。

## 食育

生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承、健康の確保などが図られるよう、自らの食について考える習慣や、食に関するさまざまな知識と食を選択する判断力を身につけるための学習などの取組のこと。

## 職業教育

職業観や職業に関する知識、技能を身につけさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力を育てる教育

## 【す】

### スキルアップ

特殊な技能や技術を向上させること。

### ストックマネジメント

既存の施設（ストック）を有効に活用し、長寿命化を図る体系的な手法のこと。

## 【せ】

### 生活習慣病

食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発生・進行に関与する疾患群

## 【た】

### 待機児童

保育所への入所申込が提出されており、入所要件に該当しているが入所していない児童。

## 男女共同参画社会

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野において活動に参画する機会が確保され、男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会のこと。

### 【ち】

#### 地域医療

地域住民の健康維持・増進を目的として、医療機関が主導し、地域の行政機関・住民・企業などが連携して取り組む総合的な医療活動。

疾病の治療・予防、退院後の療養・介護・育児支援など幅広い分野に及ぶ。

#### 地域環境リーダー

地域や職場で環境学習活動や環境保全活動を率先して行っている人

#### 地域子育て支援センター

地域において、子育て親子の交流の促進や子育てに関する相談の実施等を行う子育て支援拠点。無料相談や関連機関の紹介、子育てサークルの活動支援などを行う。

#### 地域コミュニティ

一定の地域を基盤とする住民組織、人と人とのつながりをいい、そこに暮らす地域住民が構成員となって、地域に関わる様々な活動を自主的・主体的に展開している地縁型団体・組織や集団のこと。

#### 地域福祉

地域において安心して暮らせるよう、地域住民や社会福祉関係者等がそれぞれの役割の中で互いに協力して、自助、共助、公助を重層的に組み合わせた地域ぐるみの福祉のこと。

## 地域包括ケアシステム

高齢者のニーズに応じた住宅が提供されることを基本とした上で、生活上の安全・安心・健康を確保するために、医療や介護、予防のみならず、福祉サービスを含めた様々な生活支援サービスが日常生活の場（日常生活圏域）で適切に提供できるような地域での体制のこと。

#### 地域包括支援センター

地域住民の保健医療の向上と福祉の増進を包括的に支援することを目的として、①予防給付・介護予防事業のケアマネジメント事業、②総合相談・支援事業、③権利擁護事業、④包括的支援・継続的ケアマネジメント支援事業を一体的に実施する中核拠点のこと。保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員が中心となって、介護予防に関するマネジメントをはじめとする高齢者への総合的な支援を行う。

#### 地球温暖化

地球規模の気温の上昇のこと。地球温暖化は、平均気温の上昇のみならず、異常高温（熱波）や大雨・干ばつの増加などの様々な気候変化を伴っている。将来、地球の気温はさらに上昇すると予想され、水、生態系、食糧、健康などでより深刻な影響が生じると考えられている。

#### チャレンジデー

日常的なスポーツの習慣化に向けたきっかけづくりや、スポーツによる住民の健康づくり、地域の活性化を目的とした住民総参加型イベント。

毎年5月の最終水曜日の午前0時から午後9時までの間に、自治体ごとに「15分間以上継続」した運動やスポーツを行った（参加した）人数を集計し、その参加率（参加人数÷人口で算出）で競う。

**【て】****低炭素社会**

地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の排出を、現状の産業構造やライフスタイルを変えることで低く抑えた社会。化石燃料使用量の削減、高効率エネルギーの開発、エネルギー消費の削減、資源の有効利用などによって実現を目指す。

**TPP (Trans-Pacific Partnership)**

環太平洋パートナーシップ協定の略称。環太平洋地域の国々による経済の自由化を目的とした多角的な経済連携協定のひとつ。域内における全品目の関税の完全撤廃を原則に掲げる。シンガポール・ニュージーランド・チリ・ブルネイの4か国が締結したP4協定を拡大するもので、現在12か国で交渉を行っている。

**デマンド型交通**

利用者の乗車希望や予約などの要求（デマンド）に応じて、柔軟に運行する乗合バス、タクシーの総称

**【と】****DV (domestic violence :****ドメスティック・バイオレンス)**

配偶者等（内縁関係にある者や恋人などを含む。）からの暴力、虐待のこと。

**【に】****ニーズ**

必要、要求、需要。人間が生活を営む上で感じる「満たされない状態」のこと。

**認定農業者**

農業者が自ら農業経営改善計画を作成、市町に申請し、①市町の基本構想に照らして適切、②その計画の達成見込みが確実、③農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために適切、との基準に適合する

として、市町から認定を受けた計画の作成者をいう。

**【ね】****ネットワーク**

網の目のようなになった組織、系列、つながり。又は、複数のコンピューターを結び、データなどを共有して情報処理の効率化を図るシステム。

**【の】****農業交流連携拠点施設**

三次市全域を対象に「農業生産力の強化」「販売力の強化」を狙い、農林水畜産物等の生産から販売をつなぐ役割を担う施設。平成26年度末の完成を目指し、東酒屋地区において整備が進められている。

**農業法人（担い手型、全戸加入型）**

集落（1～数集落）の農地の所有と利用を分離し、担い手となる農業生産法人に農地を集積することで、効率的・持続的な農業経営を行う法人。

集落の住民で法人化を行う「全戸加入型農業法人」や、農業参入企業や個別の農家が集落の農地を担って法人化を行う「担い手型農業法人」など、様々なタイプがある。

**【は】****バリアフリー**

障害者や高齢者などが生活を営む上で支障になっている社会的、制度的、心理的な障壁（バリア）を取り除き、誰もが暮らしやすい社会環境をつくろうという考え方。

## 【ひ】

**PDCAサイクル**

計画（Plan），実行（Do），点検・評価（Check），改善（Action）の順に実施し，最後の改善を次の計画に結びつけ，内容や質の維持・向上などを推進する手法

## 【ふ】

**普通交付税**

地方公共団体が標準的な行政運営を行っていくに当たって不足する財源を補うもので，基準財政需要額（地方公共団体がその人口，面積等から理論的に算定される必要経費）が基準財政収入額（基準財政需要額と同様に，理論的に算定される地方公共団体の収入）を上回った場合，その差額（財源不足額）が国から交付される。

**プライマリーバランス**

国や地方自治体などの基礎的な財政収支のこと。一般会計において，歳入総額から公債発行収入を差し引いた金額と，歳出総額から公債費を差し引いた金額のバランスをいう。

## 【へ】

**併設型中高一貫教育校**

中高一貫教育は，平成10年の学校教育法の改正により制度化された。実施形態には，中等教育学校，併設型，連携型の3形態がある。併設型は，高等学校入学者選抜を行わず，同一の設置者により中学校と高等学校を接続するもので，例えば，県が県立中学校と県立高等学校を，学校法人が私立中学校と私立高等学校を併設する場合等が該当する。

## 【ほ】

**ボランティア**

自己の自発的・主体的な意思によって，自主的に社会事業などに参加し，勤労とは別に労働力，技術，知識を提供することまたは人。

## 【ま】

**まちなか居住**

利便性の高い都心部（まちなか）に住むこと。居住人口のまちなかへの回帰を促進することにより，高齢者対策や都市居住の生活の質の創造，中心市街地の持続可能な活力の創出を図る。

**マッチング**

種類の異なるものを組み合わせること。

## 【み】

**三次市まち・ゆめ基本条例**

市民と市（行政）が，協働のまちづくりを進めていくための役割や責務などを定めた条例。平成18年3月市議会において可決，同年4月から施行された。

## 【も】

**モータリゼーション**

自動車が生活必需品として普及する現象。自動車保有台数の増加や道路整備の進展などにより，日常生活における自動車への依存度が高まっている。

**木質バイオマス発電**

木材，樹皮，木屑などの木質材料を燃やしてタービンを回して発電する仕組み。蒸気タービン方式は，木材を燃して蒸気を発生させタービンをまわすのに対し，ガスタービン方式は，木材を蒸し焼きにしてガス化し，ガスタービンを回して発

電するものである。

### 【Phi】

#### UIJターン

Uターンは、都会に出た人が故郷に戻ること、Iターンは、都会で生まれた人が地方都市などに就職・定住すること、Jターンは地方から都会に出た人が、故郷に近い地方都市などで就職・定住すること。

#### ユニバーサルデザイン

年齢や性別、身体的能力、国籍や文化など、人々の様々な特性や違いを超えて、すべての人が利用しやすい、すべての人々に配慮したまちづくりやものづくり、しくみづくりを行うという考え方

業)、流通・販売・観光等(3次産業)にも主体的かつ総合的に取り組む(=6次産業化)ことにより、付加価値の拡大、農山漁村の雇用確保、所得向上、活性化等を図るという考え方。

1990年代半ばに提唱され、当初は足し算の発想だったが、1次産業が衰退しぜ口になっては6次産業は成立しないこと、各産業の寄せ集めではなく、有機的・総合的結合を図る必要性などの理由から、現在は掛け算(1次×2次×3次=6次産業)に改められた。

### 【り】

#### リーマンショック

平成20年9月に、米国大手投資会社・証券会社のリーマン・ブラザーズ・ホールディングスが経営破綻し、連邦倒産法の適用を申請したことによって、世界的な金融危機が一気に顕在化したことを指す。

#### リサイクル

廃棄物等を再利用すること。原材料として再利用する再生利用(再資源化)、焼却して熱エネルギーを回収するサーマル・リサイクル(熱回収)がある。

#### 療育

障害のある児童に、医療的配慮のもとで保育・養育を行うこと。

### 【ろ】

#### 6次産業化

農林水産業(1次産業)の従事者が、生産だけではなく、製造・加工(2次産